



保水性流動化剤

BAYFLUID
ベイフルード

【応急処置】

吸引した場合は直ちに水でうがいをし、新鮮な空気を吸入してください。

必要に応じて医師の診断を受けてください。

皮膚に付着した場合は多量の水及び石鹼で洗い流してください。

目に入った場合は清浄な水で最低15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。

飲み込んだ場合は水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませてから、医師の診断を受けてください。

【取扱い及び保管上の注意】

取り扱う場合は適切な保護具を着用し、眼、皮膚に付着しないように注意し、できるだけ風上から作業してください。また、必要により適切な換気を行ってください。

粉末を飛散させないように取り扱ってください。床面の飛散粉末が吸水すると、床面が滑り易くなり、転倒事故を招く恐れがあります。

【保管】

弱い吸水性があるので、湿度の高い所での保管は避けてください。

水濡れには十分注意して保管してください。



BAY-TECH

株式会社 **ベイテック**

〒104-0045 東京都中央区築地 2-1-16 築地SKビル

TEL. 03(3248)0291(代) FAX. 03(3248)1059

<http://www.bay-tech.co.jp>

 **BAY-TECH**

ベイフルード

BAYFLUID

ベイフルード構成物質は、非常に安全性が高く無公害性な成分であるため、ポンプ圧送による充填工事、ポンプ圧送による汚染土壌の地盤置換え工事において、ベイフルードを使用することにより安全に工事を行うことができます。

特長

1. 優れた増粘効果

ベイフルードは優れた増粘効果を有しており、また塩水や海水に対しても高い増粘性を示します。

2. 時間経過とともに加水分解する

ベイフルードは5～10日間で保水流動性が失われ水のような状態に転換する性質を持っています。よって、骨材中に形成された保水流動性固結体も時間の経過とともに分散され、骨材自体の透水性は回復します。

3. 分解の進行度は任意に調整可能

分解の進行度はベイフルードの混入量により任意に調整できるので、骨材圧送時間・地盤置換え時間に合わせて分散させることができます。

4. 無害で安全な材料

ベイフルードは植物性合成ポリマーを主成分としているので、安心して使用することができます。

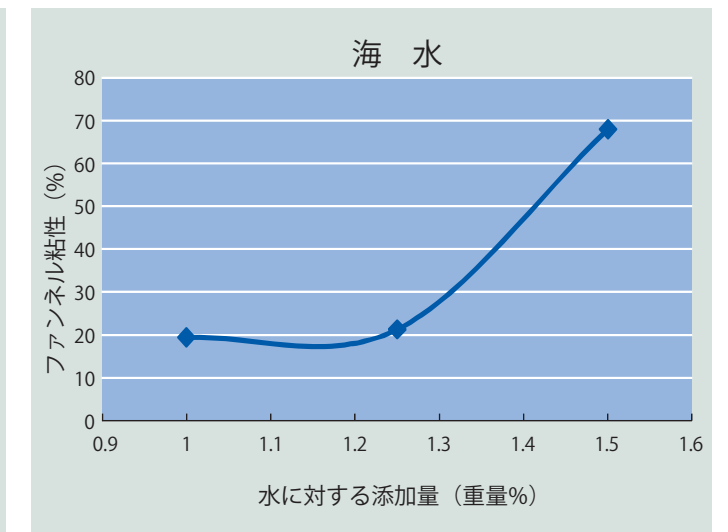
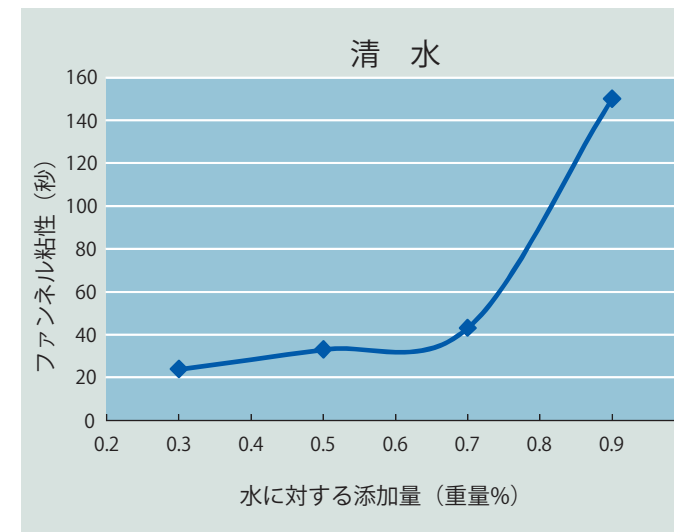
使用方法

ミキサー(300回転以上/分)にて少量ずつ添加し、5分以上攪拌、溶解させてからご使用ください。

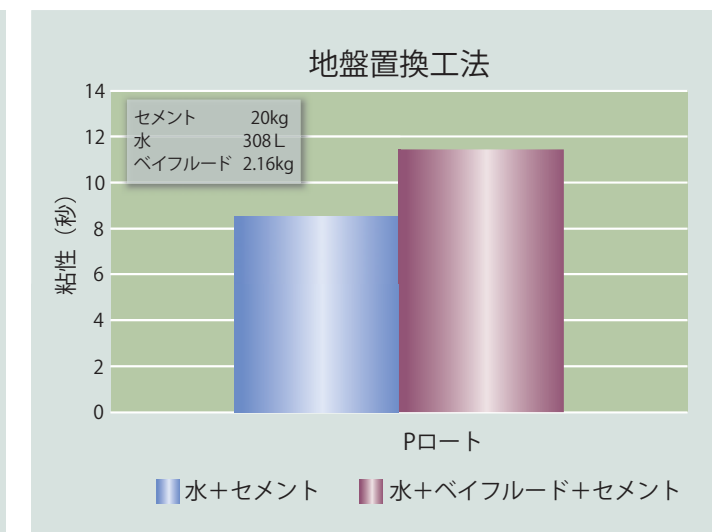
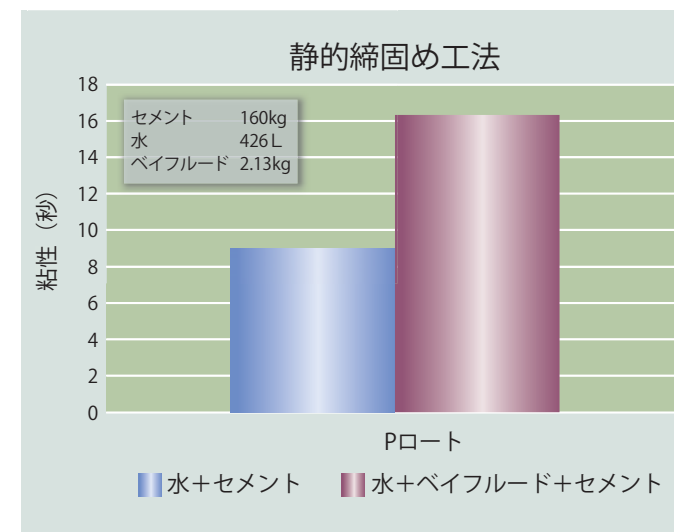
ベイフルードは、使用される水の性質(水質、pH、温度)によっては、保水性、流動性、増粘性、分解時間に影響を及ぼしますので、作業前に水質を確認し試験を行ったうえでご使用ください。

試験結果例

○添加量とファンネル粘性の関係



○添加の有無とPポート粘性の関係



添加量 ベイフルードの添加量は、清水では0.7%～1.2%、海水では1.0%～1.5%の範囲でご使用ください。

荷姿 20kg/袋